

令和 7 年度（令和 6 年度分） 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称		TOSOH PARK永源山（永源山公園）				所管課	公園花とみどり課	
所在地		周南市大字富田2355-2						
設置年月日		昭和60年11月1日					☎ 22－8431	
設置目的		本公園は、昭和45年旧新南陽市の市制施行（昭和45年11月）を記念して計画された公園で、緑豊かな自然と山頂からの眺めも素晴らしいことから、市民のレクリエーションやコミュニティ活動の場、ひいては市民の「ふるさと」としての心のシンボルとなることを願ってつくられたものです。山頂にはオランダ風車「ゆめ風車」があり、ランドマークとして新南陽地区の顔となっています。						
施設概要		・開園面積18.0ha ・主な構成施設 市制記念広場、母と子の広場、展望広場、散策広場、休憩広場、国際交流広場、駐車場（3ヶ所）、多目的広場、夢虫基地、ゆめ風車、プール（流水プール、25mプール、スライダープール、幼児プール）等						
指定管理者	名称	グリーン環境・シンコースポーツ共同事業体						
	代表者	代表団体 グリーン環境協同組合 理事長 中津 正道						
	所在地	周南市今宿町 1－5						
	連絡先	電話	0834－63－7899		E-mail	greenkk@m2.ccsnet.ne.jp		
		ホームページアドレス		https://www.tosoh-park-eigenzan.com				
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日					年数	5 年間
募集方法		公募			料金制度		無	
指定管理の主な業務		公園内植栽管理業務、電気工作物保安管理業務、消防施設点検業務、電気設備維持管理業務、水道施設管理業務、機械警備業務、駐車場維持管理業務、ゆめ風車維持管理業務（ストリートオルガン管理点検業務含む）、プール施設管理業務（運営含む）他						

2. 施設の運営状況

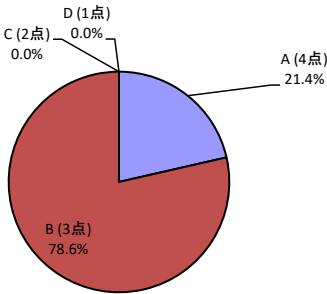
目標管理	目標指標名		年 度	R 6 年度	R 7 年度
	①	年間利用者数（人）	目標値	330,000	330,000
			実績値	329,696	—
	②		目標値		
			実績値		—
指定管理業務 に係る収支状況	項目		収支計画額（円）		実績額（円）
	収 入	指定管理料	58,157,000		50,754,228
		利用料金収入			
		その他の収入			
		計	58,157,000		50,754,228
	支 出	人件費	5,500,000		6,940,000
		物件費	14,500,400		11,496,546
		委託料	33,698,000		27,550,878
		その他	4,458,600		4,713,170
		計	58,157,000		50,700,594
	参 考	使用料収入	7,005,000		4,158
		自主事業収入			
		自主事業経費			

令和7年度（令和6年度分） 指定管理者評価表【評価】

施設名	TOSOH PARK永源山（永源山公園）		
指定管理者名	グリーン環境・シンコースポーツ共同事業体		
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価	
目標の達成状況	目標値は公園全体の年間利用者数としている。令和6年度は、大雨の影響による設備等の故障によりプール運営が中止となったが、プール利用者の来園がないなかでも目標に近い公園利用があったことからA評価とする。	A	
体制・人事	常駐職員2名が確保されている。うち、公園管理運営士の資格を有した職員がいる。また、プール開設前には、総括責任者1名及び必要な従事者を確保している。	B	
業務の運営	協定書や事業契約等に基づき適切に実施され、利用者ニーズを把握し施設の管理運営に反映させている。	B	
施設の維持管理（衛生・美観）	定期的に公園内の清掃、花・樹木の手入れ等を実施され、適切に行われている。	B	
施設の維持管理（点検・修繕等）	園内施設設備は定期的な点検を実施し、簡易的な補修や修繕等を行い、安全性に留意しつつ適切な維持管理が行われている。	B	
緊急時の対応	緊急時対応マニュアル及び緊急連絡表を整備し、目につくところに置き、緊急時すぐに対応できるよう体制を整えている。	B	
サービス向上 自主事業	パークスポーツ（モルック、クッパ、ヨガ等）、あおぞらおはなし会、あおぞら運動教室等を開催し、公園利用者の増加を図った。また、管理棟会議室をリメイクし、天候に左右されない屋内イベント（ヨガ、ハンドメイドワークショップ、姿勢測定会）を開催した。	A	
P R・情報提供	X（旧Twitter）・Instagramでつじ・ゆめ風車まつりなどのイベント情報、天候、日々の活動報告、施設情報などを来園者等に随時発信しており、フォロワー数も着実に伸びている。また、LINE公式アカウントを作成し、主催イベントの参加申し込みを行えるようにし、来園者の利便性に寄与している。	A	
苦情(要望・意見)への対応	「来園者からの要望・苦情等調書」を整備し、情報を共有化し、改善に活用している。また、指定管理者では対応できない場合は、市に報告を行い、情報共有に努めている。	B	
情報共有	2ヶ月に1回の定例会以外にも、随時、市職員と顔を合わせての情報共有を行い、緊急時・苦情発生時等直ちに連絡が来ている。大雨の影響によるプールの異常への対応やイノシシ出没時の来園者への注意喚起の看板設置など、市と連携しながら行った。	B	
利用者満足度調査	イベント時やアンケートボックスの設置等により、随時、受け付けている。アンケート調査結果では、スタッフ対応、花・樹木の手入れ、施設の安全性等において「非常に満足」「おおむね満足」の回答が8割を占めており、利用者ニーズを的確に把握し、サービスの向上に努めている。	B	
収支状況	指定管理料の範囲内で運営されている。プール運営中止によって発生した不要額は精査し、12月に協定変更を行った。	B	
経理事務の状況	経理事務は適切に行われ、使用料の徴収・管理も適切に行い、期限内に市に納付されている。	B	
コンプライアンス	個人情報の取得・管理は適切に行われている。指定管理業務に係る法令等を遵守する体制が取られている。	B	
協定書や事業計画等に基づき適切に実施されている。令和6年度については、梅雨前線の影響による、施設等の故障によって、急遽プール運営中止となったが、中止に伴って生じる事務手続きを迅速に行うとともに、プール設備の復旧に向け、修繕後の確認のために、プールへの注水、排水なども度々行い、令和7年度のプール運営に向けて、市と協力しながら準備を整えている。あわせて、イノシシ出没による注意喚起看板の設置、パトロールなど迅速に対応した。また、冬季の閑散期には、家庭で不要になり寄付されたイルミネーションで園内4ヶ所を約1ヶ月間飾りつけを行い、クリスマスムードを演出し、新たな来園者の獲得に努めた。	総合評価	B	
	平均点	3.2	

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果（A～D）の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

